

アプリケーションカタログ メッキ液中のニッケル

関連業界	:	非鉄金属
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	キレート滴定
関連規格	:	

1. 概要

メッキ液中のニッケルの定量は、試料に純水と緩衝液を加えた後、0.1mol/L EDTA溶液にて滴定し、指示薬の変色により得られた滴定曲線上の変曲点を終点とします。EDTA溶液の滴定量からニッケル濃度を算出します。

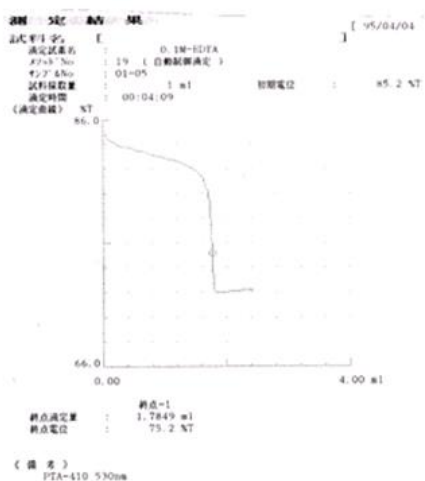
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（光度滴定用プリアンプリファイア PTA-1）
電極	:	光度センサ

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L EDTA 溶液 (f=1.00)
滴定溶媒	:	純水, 緩衝液(塩化アンモニウム, アンモニア水)
指示薬	:	MX指示薬

4. 測定例



	Sample (mL)	Nickel (g/L)
1	1.0	10.477

* 上記結果はサンプルを 1 回測定した結果です。

—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>